

筑波大学 知的コミュニティ基盤研究センターシンポジウム

図書館の音と学び

図書館の音について、
みんなで考えてみませんか？

図書館の役割が、
少しずつ変化しています。
厳粛な本の聖地から、
コミュニティの拠点へ。
人々が出会い、
共に学ぶ場所では、
会話や議論が生まれます。

静かに読書する人も、
にぎやかに学びたい人も、
大人も子どもも、
譲り合いながら一緒に学ぶ…
そんな図書館の音について、
考えてみませんか？

日時 2015年3月15日(日) 13時~17時

場所 筑波大学 東京キャンパス文京校舎
〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅徒歩2分



- 13:00-13:10 ● オープニングトーク
寺澤 洋子 (筑波大学) ● 学びのメディアとしての音コミュニケーション
- 13:10-13:30 ● ライトニングトーク
三森 弘 (筑波大学) ● 議論のための空間デザイン
石田 康二 (小野測器) ● 音環境デザインと場の形成
松原 正樹 (筑波大学) ● 対話から生まれる学び
- 13:30-14:10 ● 招待講演 1
柳瀬 寛夫 (岡田新一設計事務所)
● 生涯学習と図書館建築 — 多様な世代の共存に向けて
- 14:10-14:25 休憩
- 14:25-15:05 ● 招待講演 2
岡部 晋典 (同志社大学)
● 学びの空間の声 — 同志社大学ラーニング commons の取り組み
- 15:05-15:25 ● 基調講演
吉田 右子 (筑波大学)
● 賑やかな図書館と発見の喜び
- 15:25-15:40 休憩
- 15:40-16:50 ● グループディスカッション
- 16:50-17:00 ● クロージング

参加無料
事前申込制
(定員70名)

お申し込みフォーム

<http://www.mother-tank.com/libsound15/>

※当日参加も可能ですが、参加される方は出来るだけリンク先の参加登録フォームから、事前登録をお願いします。



主催 筑波大学 知的コミュニティ基盤研究センター・図書館情報メディア系
後援 日本音響学会 音のデザイン調査研究委員会